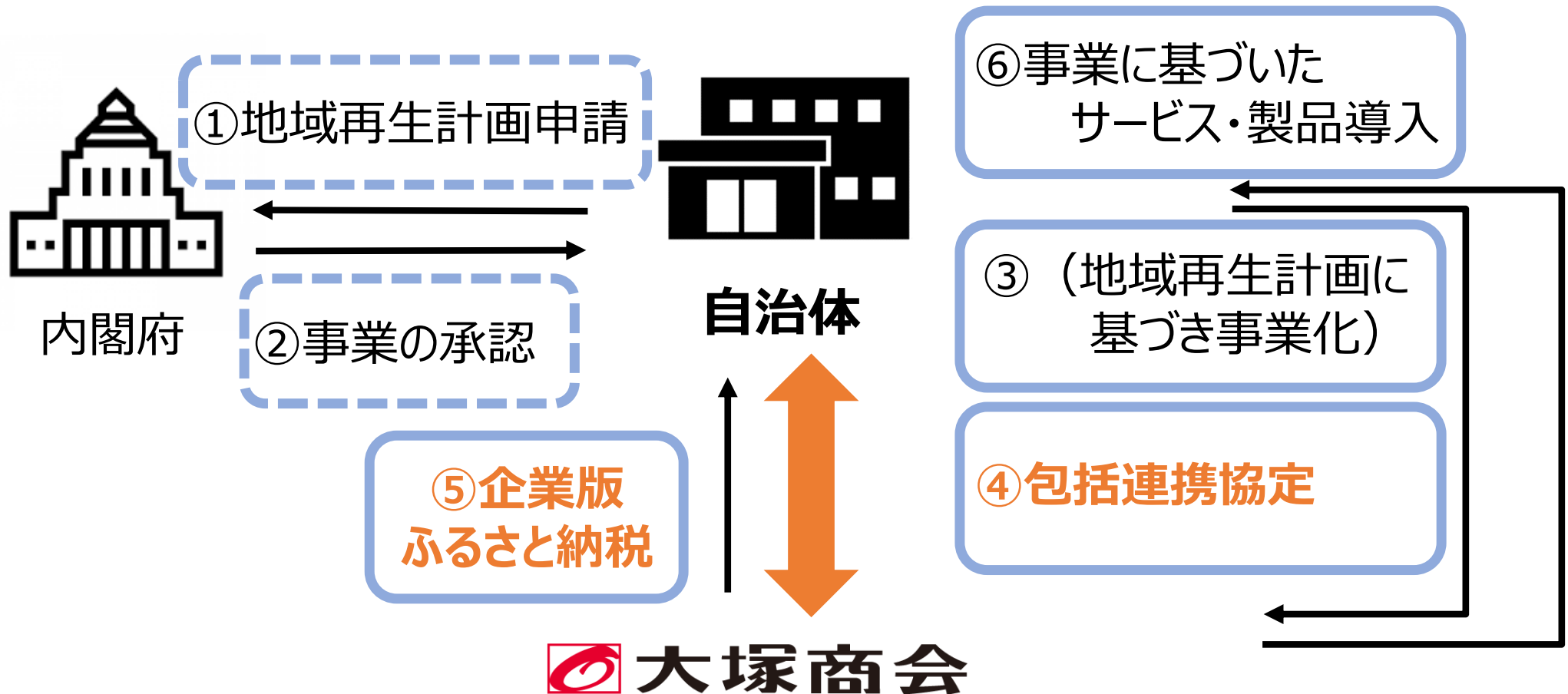


企業版ふるさと納税を活用した 地域防災対策・官民連携スキームの構築

1. 包括連携協定を用いた官民連携の仕組み

- ▶ 企業版ふるさと納税制度を活用して、自治体との防災に関する官民連携を図り、自治体DXをサポートする



企業版ふるさと納税を活用して、防災DX化をサポート

2. ESGの環境と社会貢献の観点から取り組んでおります

背景として、3年前の「創業60周年記念事業」の一環として、特に「南海トラフ地震」が予測される地域や、近年多発する異常気象による水害など、厳しい状況に置かれている自治体様のサポートを行ってまいりました。

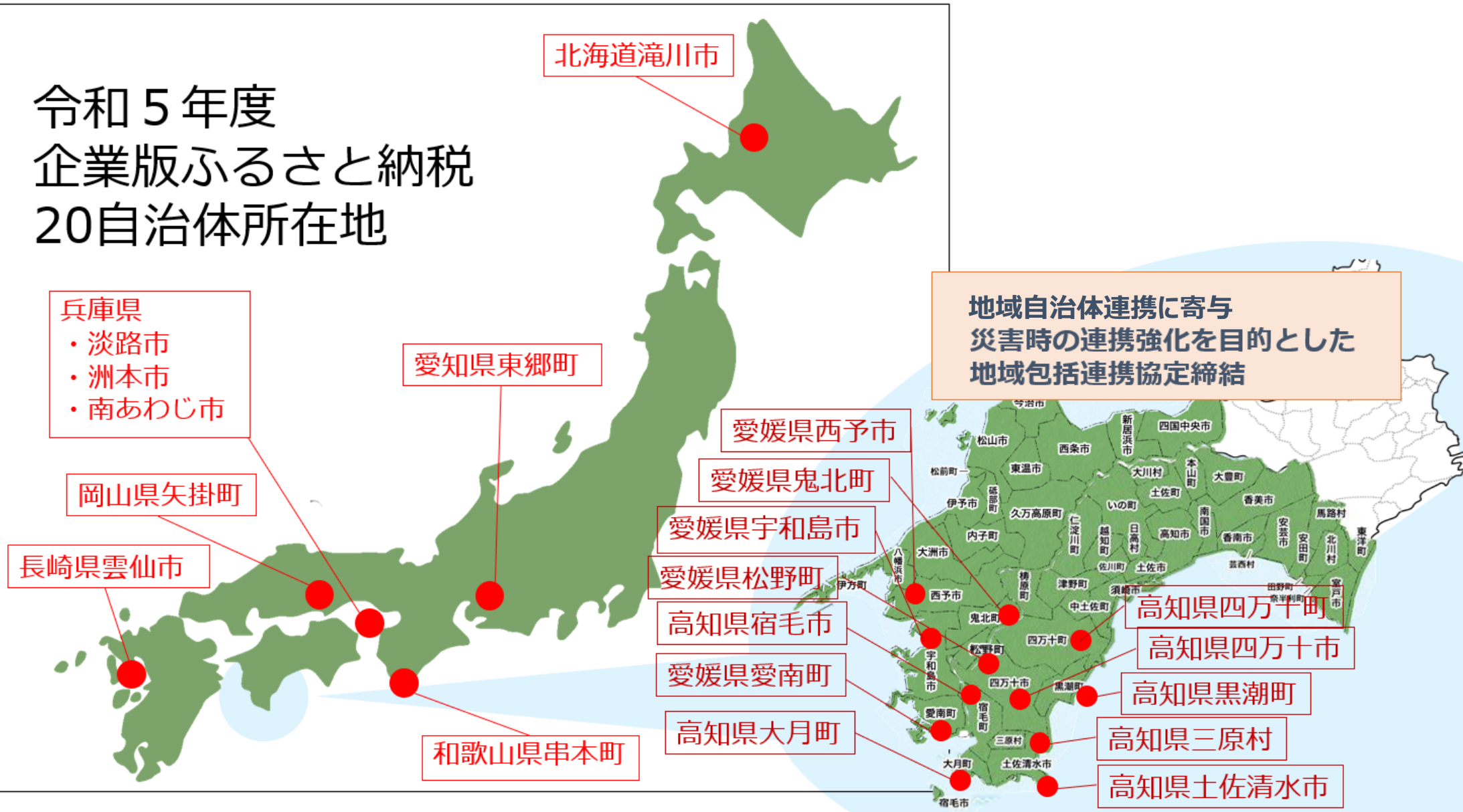
その際に、各自治体様からの現状の課題をお聞きし、地域間相互連携や避難所一括管理プラットフォームの必要性を再認識し、自治体様と共に「継続的な課題解決策」を検討し、今回の実施に至りました。

主な内容として、近年多発する線状降水帯による水害及び土砂災害や、発生確率が高まる南海トラフ地震等の大規模災害発生時には、必要とされる電気・ガス・水道に関する、水循環型の手洗い・シャワー設備、LPガス発電設備と、情報提供の集約として避難所運営の為にプラットフォーム、そして「たのめーる」による生活必需品などを提供する事といたしました。

提供させて頂いた装備品等は、災害発生時には、各自治体間で相互連携し利用できるようご支援をし、住民の皆様の“安全・安心”を目指しております。

3. 当社の令和5年度の取り組み

令和5年度 企業版ふるさと納税 20自治体所在地



4-1. 事例のご紹介【包括連携協定】

▶ 愛媛県・高知県内 12 自治体様との災害連携協定

日本経済新聞

2023年8月15日 (火)

トップ 速報 オピニオン 経済 政治 ビジネス 金融 マーケット マネーのまなび テック 国際 スポーツ 社会・調査 地域 文化 ライフスタイル

トップ マーケット 株式 企業業績・財務 為替・金利 ランキング 投資信託 朝刊・夕刊 日経会社情報 人事ウイッチ Myニュース

相場を賑わ 日経ヴェリタスビューアー無料体験

システム・ソフトウェア フォローする

トップ ニュース 業界動向 企業一覧 銘柄一覧

大塚商会、愛媛・高知の12市町村と災害時協力で連携協定

愛媛 高知 四国 災害・気象

2023/8/14 19:15

保存 共有 印刷 共有 共有 共有 共有



大塚商会は愛媛・高知両県の12市町村と連携協定を結んだ。(14日、愛媛県宇和島市)

大塚商会は14日、愛媛・高知両県の12市町村と災害発生時に相互協力するための連携協定を結んだ。太平洋沖での発生が想定される南海トラフ地震を念頭に、四国南西部の市町村が県境をまたいで災害復旧に必要な物資や資機材を相互に提供したり、職員を派遣したりする協力体制を整える。

大塚商会と連携協定を結んだのは、愛媛県の宇和島市、西予市、松野町、鬼北町、愛南町と、高知県の宿毛市、土佐清水市、四万十市、四万十町、大月町、黒潮町、三原市の12市町村。

金額は非公表だが、大塚商会は企業版ふるさと納税を活用して12市町村に寄付する。水を浄化して再利用し、水道が通っていない状態でも使える可動式のシャワー設備など、災害時に役立つ資機材も寄贈する。



4-2. 事例のご紹介【包括連携協定】

➤ 兵庫県淡路島内 3自治体様との災害連携協定



4-3. 事例のご紹介【能登半島地震支援】

▶ 今回寄贈した製品を被災地支援で活用

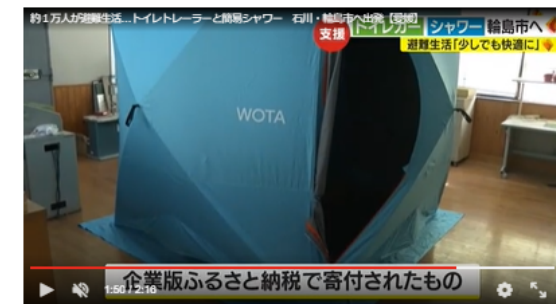
今回、自治体様へ寄贈させていただいた水循環型シャワー設備を愛媛県から5基、高知県から6基、兵庫県から3基が、能登地区の避難所に提供され、現地避難所にて活用いただいております。



約1万人が避難生活…トイレトレーラーと簡易シャワー 石川・輪島市へ出発【愛媛】

1/12(金) 22:59 配信

テレビ愛媛



テレビ愛媛

能登半島地震で甚大な被害が出ている石川県輪島市では、約1万人が避難生活を強いられています。この生活で困るのがトイレやシャワー。愛媛から支援が続いています。

復興実市長：

「自分の体調も考えながら、バックには四国中央市の9万市民がついていると思って、大河の一滴になろうとも（被災地で）ご努力いただきたい」

四国中央市から11日に出発したのは、市が所有するトイレトレーラーと職員2人です。

このトイレトレーラーは南海トラフ地震などの災害の発生に備え2020年に導入。トイレを3室持っていて、このうち1室は電動リフトを備え、車いすの利用者も使えます。またソーラーパネルとバッテリーで電源がない場所や夜間にも利用できます。

防災まちづくり推進課・石川只佳課長補佐：

「被災者がトイレを我慢することなく、少しでも快適に使っていただけるよう支援したい」

トイレトレーラーは20日までの予定で、避難所などで被災者の支援にあたります。

また南予の5つの市と町が所有するテント型のシャワーキット5台と手洗いスタンド2台も輪島市へ。宇和島市役所で12日に出発式が開かれました。

宇和島市・岡原文彰市長：

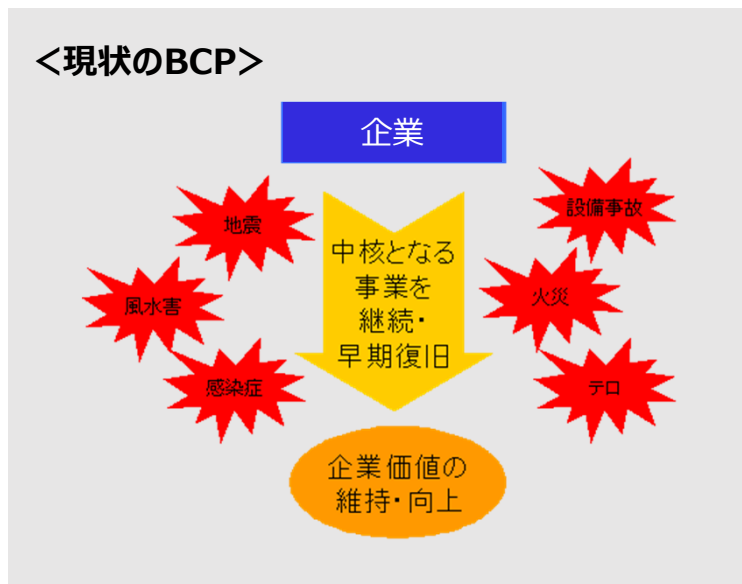
「少しでも快適にお過ごし頂けるように、精一杯背中を押し続けるきっかけになれたら」

これらの機材は企業版ふるさと納税制度で寄付されたもの。水を浄化して再利用するため断水の時でも使える性能を備えています。13日午前中には、輪島市に到着し、避難所で使われるということです。

このほか宇和島市は11日、トイレカー2台を追加で輪島市へ派遣しています。

5. 防災対策における課題と新たな取り組み

- 民間は自組織内での防災対策に留まるケースが大半
(実際には組織内だけで自己完結することはない)
- 社会インフラや事業を持続するために、組織を超えた防災対策の連携事業スキームが始まっている



※中小企業庁『中小企業BCP策定運用指針』より抜粋



民間と自治体様が連携して地域全体のBCP対策を行なうことが理想

「防災対策」に、企業版ふるさと納税を活用する取り組みが増加

6-1. 大塚商会のご提案するソリューション

みえーるプラットフォーム

避難所パック DX

自治体様

IoT管理プラットフォーム

みえーるプラットフォーム

導入のポイント

平時 公民館等の施設利用時に無人貸出可能とする

※リモートロック対応 Webカメラで監視

※施設の説明は、ロボットで無人対応（双方向画像通話可能）

有事 避難者受付 顔認証登録 + QRコード登録により「顔」で探せる

※避難所として、リモート開錠により、即時避難所開設可能

※停電時にも、LPガス発電で電源確保可能

※飲料水以外の手洗い・シャワー水を循環して利用可能

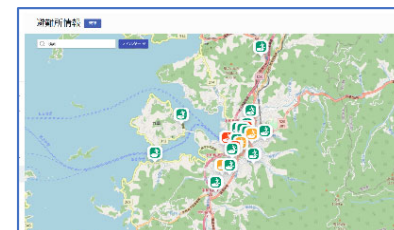
LGBTQ権利保護、アレルギー体質等広範囲に対応可能

授乳時の個室確保（シャワーテント内）

※非常食・備蓄品の管理 賞味期限管理 & 見える化

※Webカメラで混雑状況把握

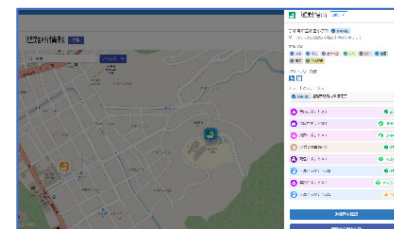
※保健師面談・住民面談・リモート説明にロボット活用



避難所稼働状況一覧



避難所別装備品一覧



装備品稼働状況一覧表示

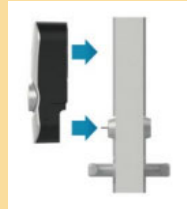
6-2. 大塚商会のご提案するソリューション

公民館・避難所の平時利用 予約管理・リモート開錠

現地にいなくても
遠隔開錠・施錠可能



Akerun



自律走行型ロボット 受付・面談・見回り



公民館・避難所
受付・テレプレゼンス！

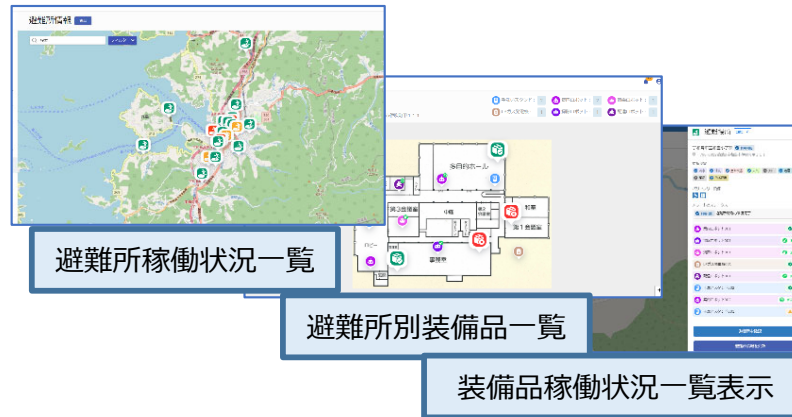


施設利用者へ 動画説明
有事 保健師と面談 動ける



temi

避難所一括管理プラットフォーム



避難所稼働状況一覧

避難所別装備品一覧

装備品稼働状況一覧表示

72時間連続稼働 (LPG60kg設置の場合)



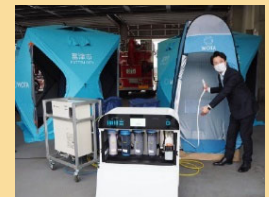
震災から生まれた、
災害に負けない発電機。

停電40秒以内で自動起動
復電時は自動停止



停電時にも電源確保
LPガス発電・72時間

水を循環、濾過して使用
・断水時の衛生対策
・手洗、入浴支援が可能
・能登半島支援でも活躍



WOSHブランドムービー

水道不要、電源を入れ
淡水を入れれば設置完了



水循環型手洗いスタンド
水循環型個室シャワー設備